

多摩西部支部公式 SNS

YouTube



LINE



発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
立川市栄町3-29-19
電話 042-535-3332(代)
発行責任者 畑山勝利

新年から各分会で仲間との交流を深める



砂川分会



国立分会



玉川分会



拝東一・拝島分会

各分会新年会の模様

新型コロナウイルスも5類に分類され昨年より、支部・分会では仲間との交流が旺盛に進められています。組織部では、新年も仲間との繋がりを強化できるよう、忘・新年会の提案を行い、全ての分会で企画・開催されました。各分会では、普段顔をあまり合わせることができない仲間も大勢参加し、交流を深めることができました。2024年度も様々な仲間との交流の機会が企画されます。群会議の話題や支部機関紙、ラインなどを用いて発信をしていきますので、お時間の都合のよい方は、ぜひご参加下さい。

忘・新年会結果報告

分会	日程	場所	参加者数
砂川	1月27日(土)	家偉族	9
けやき	1月14日(日)	白木屋	18
高松	1月21日(日)	とんでん	12
国立	2月3日(土)	英福	18
立川南	2月3日(土)	天福居	16
富士見	1月20日(土)	家偉族	19
昭島中央	1月14日(日)	満福苑	38
玉川	1月13日(土)	翠鳳樓	23
拝東一	1月13日(土)	うまかもん酒場	11
拝島			12

4000人支部を目指し春一番拡大の成功を

1月～3月の期間は確定申告の時期であり、新年度に向け事業所で新たな従業員の雇用、独立による労災の加入など様々な要求が必要とされる時期です。特に事業所の従業員が退職し、独立する場合は必ず声掛けが必要となります。組織内事業所や個人事業所の仲間は、従業員や外注下請けの方の紹介と声掛け活動をお願いします。また、一人親方の仲間へは、昨年からインボイス制度が始まっているため、確定申告相談を必要とする仲間はいないか確認もお願いします。

4,000人支部実現や来年の1月1日増勢は、春一番の出だしが重要となっています。組合員総出で多摩西部支部を盛り上げていきましょう。

春の拡大月間成果表

(2024年3月1日)

分会	年 間				月 間		
	'24年1月現勢	年間目標	年間成果計	年間13%残目標	月間目標	月間成果	月間残
砂川	256	34	1	33	7	1	6
けやき	237	31	3	28	6	3	3
高松	311	41	2	39	8	2	6
国立	150	20	1	19	4	1	3
立川南	175	23	2	21	5	2	3
富士見	232	31	4	27	6	4	2
昭島中央	224	30	1	29	6	1	5
玉川	245	32	3	29	7	3	4
拝東1	257	34	2	32	7	2	5
拝島	325	43	5	38	9	5	4
事業所	731	96		180	39	17	22
直 属	783	101	17				0
合 計	3926	516	41	475	104	41	63

賃金引き上げで生活を豊かに



2月14日に小金井宮地楽器ホールにて三多摩国民春闘総決起集会が全体参加250人（支部から9人）で行われました。2024年の春闘のテーマを「大幅な賃上げ、最低賃金1,500円以上、ジェンダー平等や男女の賃金格差解消、暮らしと平和を守れ、労働組合ができることを広く発信する」として意思統一が図られました。各団体のアピールでは、東京土建も登壇し、建設業の処遇改善に向けた100万人署名の訴えがあり、署名の取り組みを地域へ広げることができました。集会では、国民春闘共闘事務局長の黒澤さんより「歴史的な大幅賃上げをどう実現するか？」のテーマで特別講演があり、名古屋市職労福祉支部保育園部会が3月の賃上げ交渉に向けて市内90カ所の保育園を訪問することで組合員を13人から63人に増やし、交渉の結果、月4万円の賃上げに成功したエピソードが語られました。激動の社会情勢を乗り越え、躍動するためにも多摩西部支部の諸運動に奮闘しましょう。

地域の仲間と共に市民へ訴えを！



2月25日(日)、立川の緑町公園で「国立・立川・昭島地域怒りの総行動」が全体80人（支部38人）の参加で行われました。集会では、時給1500円の実現や公契約条例の制定、岸田政権の軍備拡大・増税路線の脱却、520兆円以上もの大企業の内部留保を労働者への還元、社会保障の拡充などの要求を掲げ立川駅北口デッキでの駅頭宣伝やデモ行進を行い、市民へ訴えました。東京土建は立川労連や健生会など地域の労働組合と共に様々な要求実現に向け、互いに協力しています。他団体から依頼された署名なども引き続き協力をお願いします。

公契約現場従事者の賃金確保を！

2月27日(火)に東京土建や建設ユニオン、地域の建設組合で組織する多摩西北地区協議会が主催となり、たましん RISURU ホールで公契約条例シンポジウムが全体111人（支部25人）で開催されました。

当日は、全建総連賃金対策部長の長谷部さんより「全国的な広がりをもせる公契約条例」と題した講演でどのように公契約条例が広がり、どのようにして制定されたかについて具体的な提案や報告がありました。また、特別講演として多摩市総務部総務契約課の桜田課長より多摩市の公契約条例の内容や市民や公契約現場の従事者に及ぼす影響について講演がありました。最後は、閉会挨拶として清水執行委員長より立川市で制定を勝ち取り、三多摩地域へ制定の輪を広げていきたいと挨拶がありました。立川市議員（立憲民主党、共産党、国民民主）や立川市の職員（契約課課長、品質管理課課長、係長）などの参加もあり、公契約条例制定の必要性について広く周知することができました。



多摩市総務部総務契約課 桜田課長

—シンポジウム参加者の声—

国立分会15群 諸泉典明さん



公契約条例が制定されれば、その現場で働く従事者の賃金があがると理解していましたが、影響があるのは建設業だけだと思っていました。実際は公園の管理や街路樹の維持、

学校給食センターなどの委託についても影響があるのだと分かりました。市内業者の従業員に豊かな生活が送れる賃金が支払われ、業務へのやる気があがる事によるサービスや業務へのやりがいがあり、国や自治体の税収があがる公契約条例を地元の立川や昭島市で制定できるよう推進していきます。

玉川分会13群 治田喜一さん



公契約の現場で受注した業者は、下請けへ高目な賃金を支払う事や支払ったかどうかの確認をするのは大変な作業だろうと思っていました。多摩市の桜田

課長の話聞き、支給確認を省略するために公契約の現場は重層下請けになりにくいという説明を受けて納得しました。公契約の必要性を仲間にも広げ、私自身も協力していきたいです。

新入書記の紹介



こんにちは！

1月15日から多摩西部支部で勤務しております、横山大嗣と申します。熊本県出身で、大学から東京に上京してきました！

小中高は野球部でキャッチャーをして、大学ではアメリカンフットボール部に所属しラインバッカー（LB）をしていました！趣味は筋トレとアニメ・洋画鑑賞です。おすすめの作品がありましたら紹介してください！！

1日でも早く業務を覚え、組合員さんの力になれるよう頑張りますので、宜しくお願いします。

今年も盛年会在土建を地域へアピール



盛年会は積極的に清掃活動を開催。

2月18日(日)、盛年会によるクリーン作戦が17人の参加で行われました。4組に分かれての支部周辺の清掃活動です。途中、おはようございます、ご苦労様、東京土建はどこにあるの？ などと声をかけられました。そんな中感じたことは、そのような声が私達の励みにもなるし、また活動を続けていくことで地域の人達に少しずつ知ってもらえるのかなと思いました。そして、クリーン作戦の後立川の一砂で新年会が行われ、様々な意見交換がなされました。

最後は、今年も盛年会を大いに盛り上げて頑張ろうということで無事終了しました。

(盛年会会長 中村敦司)

やればできる！大人の料理教室

2月25日(日)に立川女性総合センターアタイムにて大人の料理教室を厚生文化部主催で行いました。今まで料理をしたことのない男性を対象に自分ひとりで味噌汁、豚のしょうが焼きをつくれるように女性が手厚く指導するという企画です。

单身の方ももちろん一人になったときにコンビニ弁当では栄養バランスも支出も心配です。今回は厚生文化部員からの提案企画で、指導する女性へのルールは、①怒らないでほめまくる、②レベルに合った指導、③終始楽しく、と準備も片付けも男性が行いました。参加者は18人、内男性は9人で、どのグループも楽しそうに調理をしていました。職人だけ



あって器用な方が多く「やれば出来る！」を美味しく体験することが出来ました。参加者からは、次はこんなものを作りたい等の声もあがりました。大成功でした！

●必三三〇

ごはん、味噌汁（白菜、人参、油あげ、豆腐）、豚のしょうが焼き

建設業へはいったきっかけ



私は沖縄県那覇市にて生まれ18歳まで島で育ちました。当時やんちゃだった私は高校の先生から脅かされて『お前を受け入れる所あるかな？』と言われていた所に自衛隊の募集が目に入り無心に自衛隊へ入隊し、お国のためにこの体を捧げてわずか3年で除隊を決意し、同期の隊員にそのことを伝えたら『父親が鉄骨屋をしていて職人が足りないから』と、またまた無心な私はその会社へ入社。業務内容は鉄骨製作と建て方鍛冶工をする会社で、製作に関してはすごく細かい精度で、覚えるには骨折りました。折る骨がなくなる勢いで、27歳となった私は仕事がいやになり、辞めようとしたら社長が急に亡くなったとのことで、私は辞意を言い出せずにひとまず仕事を継続。その理由に息子であって自衛隊で同期だった彼が父親の会社を引き継ぐ思いで自衛隊を辞めて入社してきました。

正直嬉しかった半面、数年やってきた私は得意になっていましたが、その彼がみるみるうちに仕事を一人でこなすようになり、私より理解していることに30歳手前の私は非常に焦りを感じて、『こうなったら彼に負けないように頑張る』と自分に言い聞かせて、35歳でようやく彼と同じく主任の役をもらい、やりがいを感じてきました。このやりがいが人を成長させるんだなあと感じさせられました。これからの世代にはやるからにはやりがいを見つけたい！！

続編は反響よかったら書きます。ご一読ありがとうございました。(拝島分会9群 城間順光)

新たな体制で運動の前進を



2月26日(月)、シニア友の会は支部3階で第22回総会を開催しました。三浦会長の挨拶のあと総会議案に入り、昨年度の運動結果報告の後、新年度の議案提案がされ、仲間との交流、旅行やスポーツ、地域のボランティア、平和を守るための宣伝行動、健康教室、技術や技能継承、また社会保障改悪反対、憲法を守る運動を強めることを確認しました。

会計報告のあと役員選出となり、三浦会長と副会長の金子さんが退任されて、新会長に玉川分会の栗野万壽夫さんを選出して総会が終了となりました。

(高松分会 10群 藤代進也)

青年部は来年度も活動を活発に! 多摩西ブロック青年部 BBQ レク



2月10日(土)に青年部多摩西ブロックでBBQを行いました。参加は3支部で9人が国分寺にある「焼肉いのうえ」のBBQ設備で行いました。

冒頭、議長支部である府中国立支部の秋元部長より「コロナで停滞していたブロックでの活動も徐々に再開され今年度は京都への一泊研修も行えました。来年度もブロックで魅力あるイベントをどんどん発信していけるように今日は交流していきましょう!」と挨拶があった通り、BBQをしながらも各支部部員同士で来年度のイベント案を出し合いながら交流を図ることが出来ました。

来年度は多摩西部支部が議長支部となるので、先頭を切って魅力あるイベント発信に力を入れていきます!

2023年度分会総会の日程

砂川	3月29日(金)19時00分	分会センター
けやき	3月29日(金)19時00分	支部事務所
高松	3月28日(木)19時00分	豊川稲荷神社
国立	3月28日(木)19時30分	矢川団地第一集会所
立川南	3月30日(土)18時30分	子供未来センター102
富士見	3月25日(月)19時00分	西立川児童会館
昭島中央	3月27日(水)19時00分	武蔵野会館
玉川	3月27日(水)19時00分	福島会館2階第2会議室
拝東一	3月29日(金)19時30分	昭和会館
拝島	3月24日(日)14時00分	富士見坂自治会館

立川市に経営改善緊急支援金の創設

事業所が経営改善に向け、専門家による経営相談を実施し、課題解決に着手している事を条件として一定の支援金が支給される制度が立川市で始まりしました。周知をお願いします。

【申請期間】 令和6年1月31日(水)から12月2日(月)
(消印有効)

【支給金額】 1,000万未満:100,000円
1,000万円以上1億円未満:200,000円
1億円以上:300,000円

【申請の流れ】 ①専門家に経営相談、②立川市へ申請書提出、③立川市の審査・支給

※専門家とは、経済産業省の「認定経営革新等支援機関」に登録されている商工会議所や金融機関、各種士業(中小企業診断士、税理士、会計士など)となります。「認定経営革新等支援機関の一覧」で確認をお願いします。

一人親方労災のみご加入のみなさまへ

『一人親方』労災保険のみ加入者限定 年度更新【夜間受付】のご案内

以下の日程で法定労災の2024年度更新手続きを行います。

《日 程》 3月25日(月)・26日(火)の2日間
《時 間》 午後7時～午後8時00分
《会 場》 支部事務所2階 (立川市栄町3-29-19)

※一人親方労災のみ(総合賠償責任保険・上乗せ労災含む)の新規・更新の受付です。
それ以外(事業所労災・雇用保険等あり)の方は受付できません。

※昼間でも対応可。3月18日(月)から受付開始
受付時間(午前9時～午後4時)